



ORGANISATION

9FA



47FA (※)



JFA SERVICES

JFA.jp

JFA news

JFA TV

JFA KICKOFF ONLINE REGISTRATION SITE

JFA HOUSE



TICKET JFA

JFA TECHNICAL NEWS

JFA ID

JFA SQUARE ONLINE MATCHING SYSTEM

JAPAN NATIONAL TEAM



JAPAN NATIONAL TEAM

SAMURAI BLUE

NADESHIKO JAPAN

JFA COMPETITIONS



FOOTBALL



FUTSAL



BEACH SOCCER



YOUTH DEVELOPMENT



(※)上記シンボルは推奨デザイン、一部FAは独自シンボルを継続使用

JFA

時代を超えて愛され続ける、普遍的なモダンさ

- ・常に正面で向き合う、誠実な姿勢とフェア精神
- ・成長・発展へのチャレンジ精神・情熱
- ・関わりのあるすべてを大切に思う(リスペクト)
- ・親しみ・身近さ・信頼・安心感を感じさせる普遍性



JFA

モダンなサンセリフ書体(ゴシック体)をベースとした、時代を超えて愛され続ける、普遍性と誠実な姿勢を感じさせるフォルム。シャープでありながらも、力強さを感じさせる行まいは、しっかりとした基盤を表現。



JFA

ダイナミックな角度は、成長への高い志、チャレンジ精神、情熱を表現。



JFA

文字の角がとれたデザインは、関わりのあるすべてを大切に思うリスペクト、公平さ、スポーツの楽しさ、親しみを感じさせる表現。



ひとつに融合された、新たなJFAモチーフ(3本足の鳥)

これまで異なった様式で描かれていた、JFAシンボルとサッカー日本代表エンブレム、それぞれの3本足の鳥の特徴を活かしたモダンで普遍的なデザイン。



親しみやすく生き生きとした目

シンプルでモダンなライン

ボールを足でしっかりと支えている

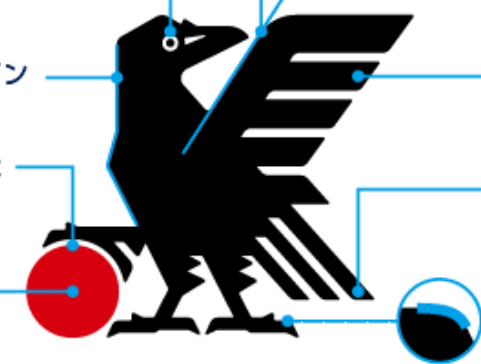
太陽、情熱、日本を表す赤いボール

チャレンジ精神を表現したダイナミックな角度

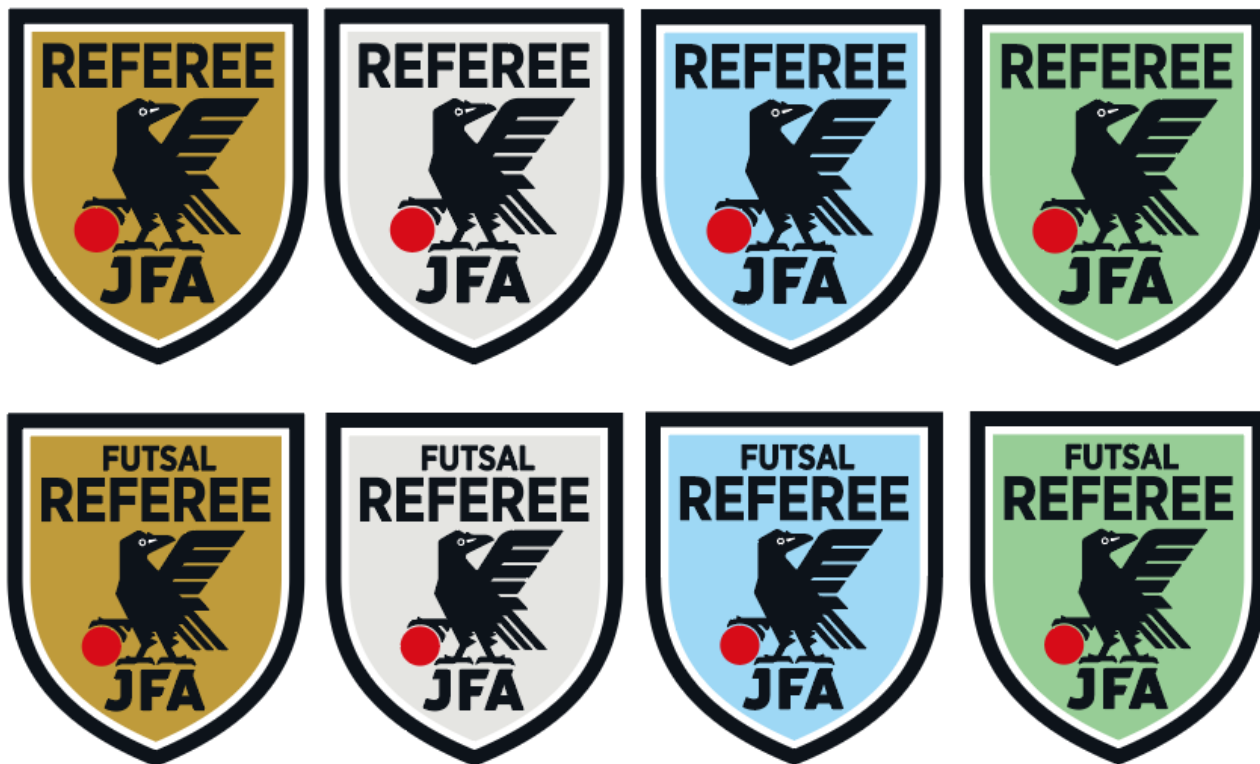
JFAの5つのバリューとスピードを表す羽

JFAの3つのビジョンを表す尾羽

角がとれたデザインは、リスペクト、公平さを表現



各種事業 審判ワッペン



全ての活動で共通の
JFAロゴタイプを使用
することで、
JFAブランドのイメー
ジを统一的に発信し、
より効果的にJFA「ら
しい」表現を訴求す
る

JFAの新しいブランド
要素に込められた想
いを踏襲し、進化す
ることを目指す

各種事業 各種ロゴ

JFA.jp

JFA news

JFA TV

JFA KICKOFF
ONLINE REGISTRATION SITE

JFA HOUSE

TICKET JFA

**JFA
TECHNICAL
NEWS**

JFA ID

JFA SQUARE
ONLINE MATCHING SYSTEM

全ての活動で共通のJFAロゴタイプを使用することで、JFAブランドのイメージを統一的に発信し、より効果的にJFA「らしい」表現を訴求することを目指す

JFA ロゴタイプを用いて、JFA の新しいブランド要素に込められた想いを踏襲したモダンなデザイン

JFA の表記システムを踏襲しながらも、今まで培ってきたイメージを最大限に活かした保つデザイン

ブランドとしての統一感やJFAの求心力をより高めるために、JFAブランドに紐づいた色彩を基本的に使用する

各種大会 大会名称一覧

<現行名称>

- 第97回天皇杯全日本サッカー選手権大会
- 第39回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会
- 高円宮杯第29回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会
- JFAプレミアカップ2017
- 第41回全日本少年サッカー大会
- 第21回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会
- 第22回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会
- 第29回全国レディースサッカー大会
- 第29回全国レディースサッカー大会<レディース・イト(40歳以上)オープン大会>
- 第5回全国シニア(40歳以上)サッカー大会
- 第16回全国シニア(50歳以上)サッカー大会
- 第17回全国シニア(60歳以上)サッカー大会
- シニア(70歳以上)サッカーフェスティバル
- 第23回全日本フットサル選手権大会
- 第14回全日本女子フットサル選手権大会
- 第4回全日本ユース(U-18)フットサル大会
- 第23回全日本ユース(U-15)フットサル大会
- バーモントカップ 第27回全日本少年フットサル大会
- 第8回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会
- 第12回全国ビーチサッカー大会

- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2017 チャンピオンシップ
- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2017プレミアリーグ
- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2017 参入戦
- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2017プリンスリーグ
- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2017都道府県リーグ
- 高円宮杯 U-15 サッカーリーグ 2017地域リーグ
- 高円宮杯 U-15 サッカーリーグ 2017都道府県リーグ
- U-12サッカーリーグ

<新名称(2018年4月~)>

- 天皇杯 JFA 第〇回全日本サッカー選手権大会
- 皇后杯 JFA 第〇回全日本女子サッカー選手権大会
- 高円宮杯 JFA 第〇回全日本U-15サッカー選手権大会
- JFA 第〇回全日本U-15サッカー大会
- JFA 第〇回全日本U-12サッカー選手権大会
- JFA 第〇回全日本U-18女子サッカー選手権大会
- JFA 第〇回全日本U-15女子サッカー選手権大会
- JFA 第〇回全日本0-30女子サッカー大会
- JFA 第〇回0-40女子サッカーオープン大会
- JFA 第〇回全日本0-40サッカー大会
- JFA 第〇回全日本0-50サッカー大会
- JFA 第〇回全日本0-60サッカー大会
- JFA 第〇回0-70サッカーオープン大会
- JFA 第〇回全日本フットサル選手権大会
- JFA 第〇回全日本女子フットサル選手権大会
- JFA 第〇回全日本U-18フットサル大会
- JFA 第〇回全日本U-15フットサル選手権大会
- JFA バーモントカップ 第〇回全日本U-12フットサル選手権大会
- JFA 第〇回全日本U-15女子フットサル大会
- JFA 第〇回全日本ビーチサッカー大会

- 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ 20〇〇 ファイナル
- 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ 20〇〇
- 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ 20〇〇 プレーオフ
- 高円宮杯 JFA U-18サッカープリンスリーグ 20〇〇 (地域名)
- 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ 20〇〇 (都道府県名)
- 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ 20〇〇 (地域名)
- 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ 20〇〇 (都道府県名)
- 高円宮杯 JFA U-12 サッカーリーグ 20〇〇

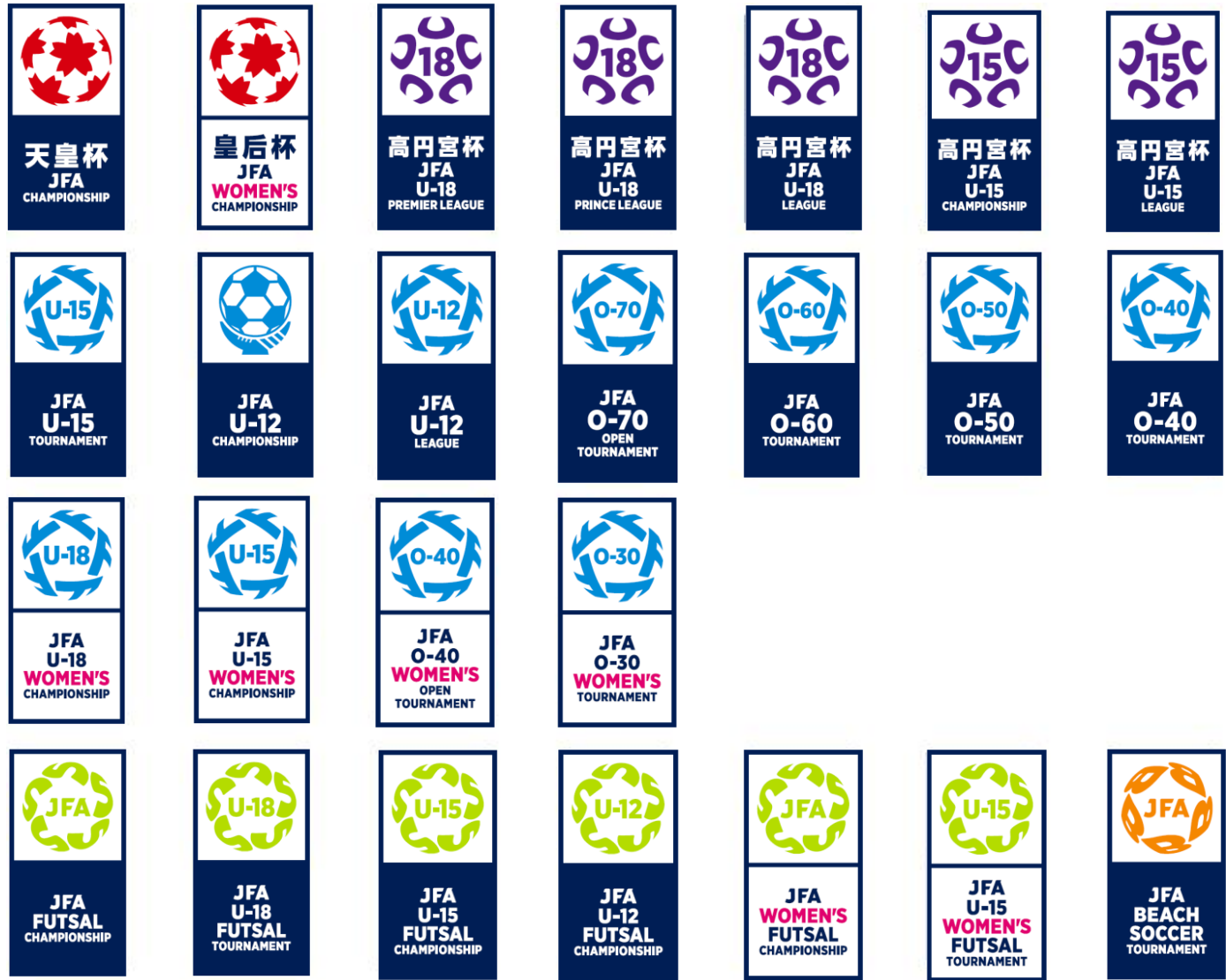
賜杯大会を除く全ての競技会名称の頭に「JFA」を置き統一的なブランドイメージを構築し、様々な大会の価値がJFAに蓄積されることを目指す

これまで積み上げてきた歴史を表す大会回数を全ての大会において明記する
(リーグ戦は西暦を表記)

大会によって使い分けていた全国/全日本という表記を「全日本」に統一する

競技会形式を「選手権大会」「(競技種別名)大会」「オープン大会」「リーグ」という4つのグループに競技会の性質に合わせて分類する

各種大会 大会ロゴ一覧



伝統と歴史が人々の印象に蓄積されている大会のロゴは、伝統を継承し印象が変わらない程度のリファインにとどめる

種目別にモチーフを設定し、各競技の個性を付与し、識別性を高める。各種目の頭文字やプレーヤー数をモチーフとして共通的に使用する

五角形のシルエットがボールを想起させ、人々とJFAのエンゲージメントをより強固にし、日本サッカーを支えるJFAの組織力を訴求する

正方形に並べたフレームシステムを採用し、モチーフエリアと文字エリアの区別を明確にし、タテヨコの組み合わせを容易にする

FOOTBALL：JFAを想起するブルー
 FUTSAL：フットサル日本代表のキーカラーを想起させる黄緑
 BEACH SOCCER：熱く熱せられたピッチと太陽を想起するオレンジ

日本代表 エンブレム



エンブレムベースの形状をシンプルにしつつ、下部の柔らかい曲線を現状のベースから継承することで、これまでの印象を引き継ぎながらも、時代に左右されることなく愛され続ける、普遍的でモダンなデザイン。

アウトラインを2色に整理し、太く表現することで力強さを表現。JFAロゴタイプをJFAモチーフの下部に配置することで、JFAが日本代表をしっかりと支える基盤であることを表現。

BlackとGold（これまで使用していたYellowが輝き進化した色）のコンビネーションは、JFA2005年宣言で示す、高貴な理想を目指す力強い決意と格式や威厳を表現。

エンブレムの中心にまっすぐに伸びるRedのラインはこれまでの印象を引き継ぎながら日本代表の魂、情熱を示している。

JAPANのロゴタイプをエンブレムと一体化することで結束力を表現し、コンパクトで運用しやすい形状にしている。

日本代表 ロゴタイプ

JAPAN NATIONAL TEAM
SAMURAI BLUE
NADESHIKO JAPAN

JFAロゴと同じロゴタイプを使用することで、JFAとの繋がりがより強くなり、JFAブランドが伝えるべき理念・ビジョン・バリューの想いを具現化したブランディングコンセプト「時代を超えて愛され続ける、普遍的なモダンさ」を表現

ロゴタイプに使用されるブルーは、「サムライブルー」としてのカラーを規程をせず、JFA Blueを使用することで、時代によって変わるユニフォームのカラーにも柔軟に対応

なでしこジャパンのピンクは、ワールドカップで優勝したチームに相応しい、より力強いカラーにすることで、サムライブルーロゴタイプや背景色で基本的に使用されるJFA Blueとの相性を向上させる